



高砂青松ロータリークラブ

ロータリー：
変化をもたらす

ROTARY : MAKING A DIFFERENCE
2017 - 18 年度国際ロータリーのテーマ

Rotary Club



ROTARY
MAKING A
DIFFERENCE

クラブ創立40周年卓話

第7回 卓話者 内海 薫会員

平成30年3月7日(水)

私は昭和54年12月に青松RCに入会しました。当時34歳でずいぶん若い時に入会したなと思っています。

私は昭和51年に北海道の田舎からこの大都会高砂にやってきました。高砂に親戚縁者がいるわけでもなく、知人がいるわけでもない無縁の地にやってきました。なぜ、高砂かと申しますと、私の家内が浜の宮出身で、ある時家内の両親が「この地域は歯科医が少なく、歯の悪い患者が診てもらえず困っている。もしあなたに開業する気があるのなら高砂の土地を使ってください」と言われました。私も一度は自分の診療所を持ちたいという夢がありましたので、それではここでということで開業に踏み切りました。

当時(1960年～1970年)は全国的に歯科医師数が不足していた時代で、3時間待って3分治療などと揶揄された時代でもありました。おかげで開業当初から患者さんに恵まれて現在に至っています。私がロータリーに入会した時のスポンサーは小北亨先生で、私と同業であります。ある時小北先生から「ネクタイをして勤労会館まで来てくれないか」と電話がありました。何事かと少々不安な気持ちで勤労会館に行くと、そこには見ず知らずの紳士の方が10数名おりました。皆さんにこやかに談笑されていました。当時私は社交的な方ではなく、また人とコミュニケーションをとるのも上手ではなかったもので、一人椅子に座っておりました。後にこれがロータリーのインフォメーションだということを知りました。ですからチャーターメンバーの方々のように「このクラブを立派なクラブにするんだ」とか「世のため人のために何かをするんだ」とか「世界平和のために頑張るんだ」などという考えは全く持っていませんでした。毎週の例会に関しても、例会場に行き歌を歌い、食事をし、卓話を聞いてそそくさと帰るといった日が長く続きました。しかしその間メンバーの方からは親しく声をかけていただきましたが、いかにせんなかなか話がかみ合いませんでした。何せ多くのメンバーの方が私の父親と同じような年齢だったからです。そんな私がロータリーに入会してから一度も休まずに出席を続けています。それはなぜかという、メンバーである皆さんがいたからです。



卓話者
内海 薫会員

かの米山梅吉翁は言いました。「ロータリーの例会は人生の道場である」と、私にとってロータリーの例会は人生の道場でありました。

人とのコミュニケーションをとることが苦手だった私が、今こうして皆さんの前で話することができる。またロータリーで与えられた仕事も皆さんの協力の下で無事にこなしてきました。これらは私にとって大きな成長でありました。そして成長させてくれた道場の先生はメンバーの皆さん方に他ならないのです。

私たちのクラブには私よりも先輩のメンバーの方々が沢山いらっしゃいます。皆さんお元気で例会に出席しております。私もその先輩ロータリアンに負けないよう健康に留意し例会に出席したいと思っています。



委員会報告 or その他連絡事項 et cetera

■ 社会奉仕委員会より

4月18日(水) 献血例会
於：高砂文化会館 10:00～15:30
ご協力をお願いします。

■ 大橋40周年記録広報委員長より

40周年記録広報委員会記念誌の発行に伴うインタビューが始まります。
チャーターメンバーの方々にインタビューをさせていただきます。



ニコニコ報告 Donation

内海 薫
卓話します。

中谷 利幸・田中 伸明・都倉 達殊
西中 亮二・西田 光衛・伊藤 勝之
吉川 弘・大村 裕史・大橋 卓司
川崎 一生・庄司 武・坂口 嘉久
青柳 淳
内海会員の卓話楽しみにしています。

小西 文孝・京谷 慎平・増田 耕太郎
田中 浩行・志方 正昭・柿木 國夫
移動例会お世話になります。

濱中 幹雄
3月5日、54才になりました。
おいおいありがとうございました。

井野 隆弘
誕生日お祝い有難うございました。

櫻井 宣孝・三枝 丈次・柿木 國夫
村上 則宏
結婚祝ありがとうございます。

松下 和雄
早退します。



幹事報告 Secretary

幹事報告 第32回(通算1763回)

1. 地区より

(1) 台湾東部地震被害支援への協力とお願いが届いています。被災地は3490地区。
締め切りが3月23日ですが、次週は合同例会、次々週は祝日のため本日Boxを回らせて頂きます。

(2) 2018年度地区研修協議会の案内が届いています。
4月29日10:30～16:30の予定です。
出席要請に該当する委員長は出席をよろしくお願い致します。回覧します。

会長・幹事・クラブ運営・増強拡大・職業奉仕・社会奉仕・国際奉仕・青少年奉仕
ロータリー財団・米山記念奨学の各委員長(計10部門)

(3) 地区補助金プロジェクト見学の案内です。
5月10日小野加東RC「発達障害を支える基礎理解のための講演会」
竹田契一先生の講演です。回覧します。



近隣クラブINFORMATION Neighbor-club information

クラブ名	変更内容	日時・場所
高砂ロータリークラブ	例会変更	3月16日(金)→3月14日(水)12:30～ 当クラブとの合同例会 於：ウェディングパレス鹿島殿
加古川平成ロータリークラブ	休会	3月21日(水)
	例会変更	3月28日(水) 夜例会のため午後6時からに変更
加古川ロータリークラブ	例会取り止め	3月27日(木)

(注)高砂青松ロータリークラブのホームページにも掲載しています。……ホームページの情報の方が早く把握できます。

◇ プログラム予定 ◇

3月14日(水)

高砂RCとの合同例会
於：ウェディングパレス鹿島殿
12:30 開始

昼食メニュー
ミックスサンドウィッチ

3月21日(水)

休会
(祝日のため)

3月28日(水)

創立40周年記念
及び
I.M.実行委員会(第8回)

昼食メニュー
幕の内弁当

4月7日(土)

観桜例会
於：十輪寺
18:00 開始

会長の時間 President

昨日3月6日は二十四節気の啓蟄（けいちつ）でしたが、先週は春の嵐が吹き荒れていましたが雨水から数えて15日頃及び春分までの期間を言います。

啓は「ひらく」、蟄は「土中で冬ごもりしている虫」の意味で大地が暖まり冬眠していた虫が、春の訪れを感じ、穴から出てくる頃です。

松の木などには冬の間幹に「こも巻き」をしてマツカレハなどの害虫から守るためにしていたのを啓蟄の時期にはずす作業をします。

この駆除法の効果と問題点を比較検証した研究で新しいものとしては、兵庫県立大学の方で2002年から5年間かけて姫路城で行なった調査があり、これによれば「こも巻き」に捕まったマツカレハはわずかであり、対して害虫の天敵となるクモやヤニサシガメが大多数を占め、害虫駆除の効果はほとんどなく、むしろ逆効果であることを証明したそうです。

姫路城でも例年行なっていましたが逆効果を理由に平成27年12月から中止にしているそうです。



例会記録 2018.3.7（水） 通算 1880 回

出席報告 3月 7日 会員数44名 欠席者11名 出席率 70.70%
(この内出席免除者 11名)

誕生祝 濱中 幹雄会員 井野 隆弘会員 結婚祝 入江 啓太会員 三枝 丈次会員
櫻井 宣孝会員 柿木 國夫会員
辻田 重恵会員 村上 則宏会員



本日の食事

- 洋食弁当 -



会長 都倉達殊 幹事 青木裕加 クラブ会報委員長 佐野栄作

例会日時 毎週水曜日 12:30 例会場 高砂商工会議所会議室 (2F)

事務局 高砂商工会議所内 〒676-0064 高砂市高砂町北本町1104 電話 (079) 443-0500